

## 社会連携センター紹介

## ◆キーワード

地方創生 地域活性化 連携活動

## ◆産業界の相談に対応できる分野

人文 教育 理学 工学 農学

社会連携センター センター長

米倉 達広

TEL【水戸／阿見】029-228-8585 【日立】0294-38-5005

FAX【水戸／阿見】029-228-8586 【日立】0294-38-5240

URL <http://www.scc.ibaraki.ac.jp>e-mail [renkei@ml.ibaraki.ac.jp](mailto:renkei@ml.ibaraki.ac.jp)一言  
アピール

茨城大学と地域をつなぎ、地域活性化を推進するエンジンとなる組織です

## 概 要

茨城大学では、地域志向の目標を「地域に支えられ、地域に頼りにされる大学」とし、多くの自治体や諸団体、産業界などとの連携協定締結を基盤にして、地域と連携したさまざまな活動を行っています。

社会連携センターは、産学官連携イノベーション部門、知的財産部門、地域共生部門、および生涯学習部門の4部門を置くことにより、茨城大学の社会連携の窓口と活動の企画・管理・運営の拠点機能、社会・地域連携の一元化（ワンストップサービス）機能、効率的（組織・管理・運営体制）・効果的な連携活動の推進機能、茨城大学の社会・地域連携活動情報の集約機能を強化しました。

具体的には、産学官連携イノベーション部門では、企業との共同研究の企画・推進、競争的外部資金の獲得支援、技術相談、産業界との連携支援、大学発ベンチャーの育成支援などを行っています。

また、社会連携センターには様々な専門を有するコーディネーターが配置されていますので、企業訪問、技術相談などを積極的に行い、地元中小企業のニーズと教員の研究シーズのマッチングを図り、共同研究件数を増やしていきたいと思っています。

さらに、産学官連携推進活動として、埼玉大学、群馬大学、宇都宮大学、茨城大学との首都圏北部4大学連合（4U）成果報告会、首都圏北部4大学発「新技術説明会」、茨城県、日立市、日立地区産業支援センター、日立商工会議所及び茨城大学のひたちものづくり協議会やひたちものづくりサロン、ひたちものづくりフォーラム、さらには茨城大学工学部研究室訪問交流会や産学官合同成果発表会など様々なイベント・フォーラムを開催・出展してお

ります。

知的財産部門では、知的財産の創出・管理、技術移転の管理・支援、知的財産契約管理などを行っています。茨城大学の研究シーズを広く公開し、地域社会に還元したいと考えています。

地域共生部門では、自治体・諸団体との連携活動、教員・学生の地域連携活動支援、地域連携教育研究支援などを行っています。

生涯学習部門では、公開講座・セミナーの開講、資格取得講座の開講、社会人教育講座の開講、生涯学習・社会人教育活動支援などを行っています。人材定着事業として、社会人を対象とした「ものづくり基礎理論講座」、同じく社会人を対象とした「学理に基づく高機能材料と塑性加工の高度技術者養成講座」、さらには大学院生を対象とした「実学的産業特論」を行っています。

今後は、これまでの連携活動の成果を踏まえつつ、総合大学である茨城大学の持つ様々な研究成果、知識、人材を提供することはもとより、地域からのご支援や教育・研究の場と機会をいただくという連携を通じ、有用な人材を育て、また課題解決に組織的に取り組んでいきたいと思っています。こうした連携活動によって、より良き地域社会の創造に貢献していくことを社会連携センターの使命とし活動を進めています。

社会連携センターは、地域の皆様との「協創」センターです。今後とも、地域の皆様のご協力を得つつ、大学の総合力で地域の課題解決や地域と協働した活動を積極的に進めていく所存ですので、地域との連携については、お気軽に当センターにお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。